



Home -Codependency20.7- キャンバスにアクリル 185.0×615.0cm 2020

固有時との対話

沖縄・基地・Home

与那覇大智展 × 講演会

HOME-HENOKO-INVICTUS キャンバスにアクリル 210.0×410.0cm 2019



与那覇大智氏の連作Homeのうち、Home-Codependencyは、直接的には沖縄の米軍基地をとりかこむ金網のフェンスと、それに降りかかるかのような藤の花が描かれている。次のHome-Henoko-Invictusは、辺野古基地の建設現場で、まさにダンプトラックから降り落とされた埋め立ての土砂が、暴力的に雪崩落ちているさまが描かれている。

与那覇氏は2005年にフィラデルフィアに留学し、アメリカの国内美術に触れ、そこに描かれた日常的な風景に触発されたという。連作制作の背景を語る与那覇氏の言葉には、子どものときから見慣れてきた、基地の金網に囲まれた日常が、フィラデルフィアでの経験を経て、Home=故郷として作品化されるまでの過程がふりかえられている。

1967年生まれはこの作家は、沖縄戦を体験していない。また、1972年の沖縄「復帰」を前にして、沖縄全土で展開された〈沖縄闘争〉のときにはまだ5歳であった。これらの言葉とともにHome連作に接するとき、与那覇氏はその作品が体現する自らの世代の固有性に自覚的な作家であることがわかる。あるいはいいかえれば、Homeはひとりの自覚的な、時代に固有の表現を見出した作家の誕生を記しづけている。与那覇大智という作家が刻印している〈固有時との対話〉は、沖縄の現在と米軍基地の存在はもちろんのこと、私たちそれぞれが持つ時代性との対峙という課題を意識させる。そこにはたった一つの答え=鑑賞だけがあるわけではない。沖縄、沖縄戦、基地という問題を介して、私たちのさまざまな生の励起が促されるだろう。そうしたダイナミックな鑑賞=対話が生まれることを期待して、ここに「与那覇大智展」を開催する。

与那覇大智氏 略歴

- | | |
|---|--|
| 1967年 沖縄生まれ | 2020年 オリピック終息宣言展(トキ・アートスペース・東京) |
| 1990年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部卒業 | 沖縄も私〜つながっていることつなげること〜(つくば美術館・茨城) |
| 1993年 筑波大学院芸術研究科修了 | 八色の森の美術展(池田記念美術館・新潟) |
| 現在、沖縄県立芸術大学、横浜美術大学非常勤講師 | 沖縄アジア国際平和芸術祭2020(佐喜真美術館・沖縄など) |
| 2005年 文化庁在外派遣研修員として米国・フィラデルフィアに滞在 | 2021年 「A Certain Scenery」済州4.3平和記念館・韓国 |
| 2008年 「沖縄プリズム」(東京国立近代美術館) | 2022年 「『復帰』後 私たちの日常はどこに帰ったのか」(佐喜真美術館・沖縄) |
| 2014年 「反戦 来るべき戦争に抗うために」展(SNOW Contemporary・世田谷) | |
| 2016年〜「マブニ・ピースプロジェクト沖縄2016」(県営平和祈念公園) | |
| 2018年 沖縄・済州美術交流展(済州4.3平和記念館・韓国) | |
| 2019年 「沖縄を描いた画家たち2019」(佐喜真美術館・沖縄) | |
| 鎮魂と不屈の沖縄一大城弘明、与那覇大智、写真と絵画二人展(つくば美術館・茨城) | |
| EAPAP2019-島唄 THE ISLAND SONG-(済州4.3平和記念館・韓国) | |

- ギャラリー
- ギャラリー舩(東京)
- ギャラリーeyes(大阪)
- 画廊沖縄(沖縄)
- ワタナベ時計店(福島)
- などにて個展多数

展示期間

2022年12月5日(月)～16日(金)

【開場時間】10:00～19:00

講演会

12月16日(金) 17:30～講演と対談

【場所】府中キャンパス 研究講義棟 103 教室にて

与那覇大智＋小沢節子

- 小沢節子氏(こざわ・せつこ/日本近現代史研究)
- 主な著書:『「原爆の図」―描かれた「記憶」、語られた「絵画」』(岩波書店2002年・第五回倫雅美術奨励賞受賞)

開催会場

東京外国語大学 府中キャンパス 研究講義棟ガレリア

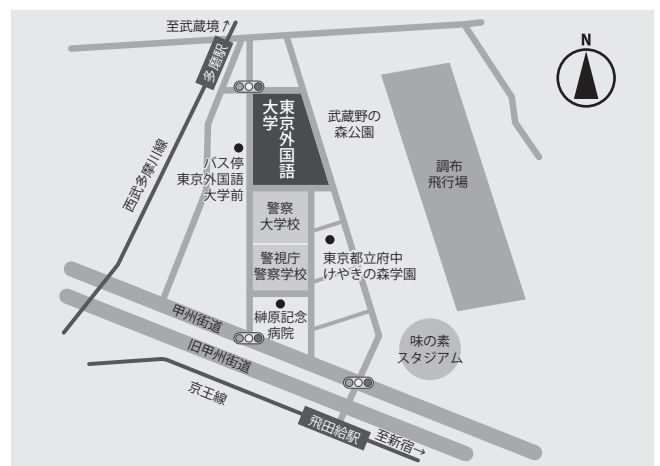
〒183-8534

府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学研究講義棟1F

共催

- ・国際日本研究センター比較日本文化部門
- ・基盤研究(B) 社会運動における生存権・生存思想の影響とその社会に関する基礎的研究(研究代表:友常勉)

MAP



大学公式HPのアクセス案内ページはこちらから▶

JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車徒歩5分(JR新宿駅から約40分)

京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車



お問合せ先

東京外国語大学 国際日本研究センター

■TEL: 042-330-5794

■Email: info-icjs@tufs.ac.jp